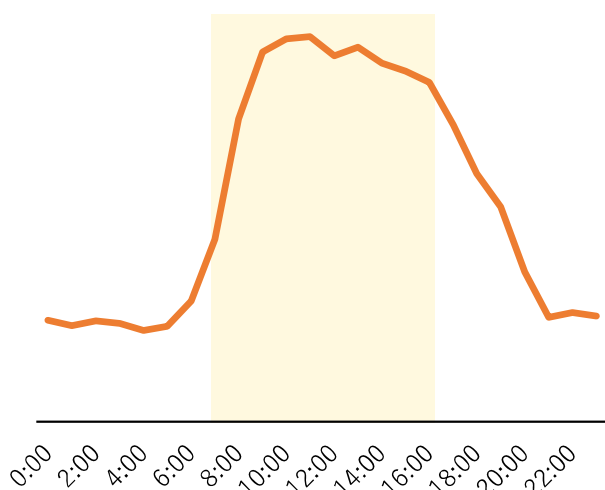


# ■ 学校（小・中・高）の省エネ ■

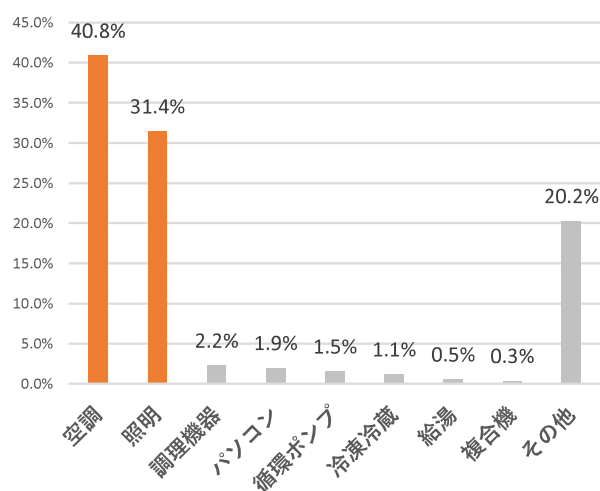
## 学校（小・中・高）の電力消費の特徴

学校（小・中・高）においては、8時～17時頃に高い電力消費が続く傾向があります。



## 電力消費の内訳（冬季の1日間）

学校（小・中・高）においては、消費電力のうち空調が約41%、照明が約31%を占めます。これらを合わせると約72%になり、これらの分野における省エネ対策は特に有効です。



## 基本アクション

		建物全体に対する省エネ効果
照明	執務室の照明を半分程度間引きする。（労働安全衛生規則基準値（精密作業300Lx、普通作業150Lx、粗い作業70Lx）にもご注意ください。）	4.8%
	点灯方法や使用場所を工夫しながら、体育館の照明を1/4程度間引きした場合の数値。	1.0%
空調	無理のない範囲で室内の温度を下げる。（右記の省エネ効果は室内温度を22°Cから20°Cに下げた場合の数値）	4.1%
	使用していないエリア（教室、特別教室等）は空調を停止する。	4.1%

### ご注意

- ・ 記載している省エネ効果は、建物全体の消費電力に対する目安です。
- ・ 空調についての省エネ効果は電気式空調を想定しています。
- ・ 一定の条件の下での試算結果ですので、各々の建物の利用状況により削減値は異なります。
- ・ 省エネを意識するあまり、保健衛生上、安全上及び管理上不適切なものにならないようご注意ください。

# ■ 学校（小・中・高）の省エネ ■

## 省エネメニュー

照明	従来型蛍光灯器具を、LED照明器具に交換する。 （従来型蛍光灯器具から直管型LED照明器具に交換した場合、約50%消費電力を削減。）
	体育館等で使われる水銀ランプを、LEDランプに交換する。 （水銀ランプをLEDランプに交換した場合、約50%消費電力削減。）
空調	暖気を逃さないよう窓には断熱フィルムを貼る。夕方以降は厚手のカーテン等を活用する。
	目詰まりしたフィルターを清掃する。
	排ガスによる放熱ロスを避けるために、ガス吸収式冷温水器について空気比の適正化を図る。
OA機器	コピー機が複数台ある場合は、使用頻度に応じて稼働台数を減らす。
コンセント動力	待機電力を削減する。 （特に冬休み中はパソコン、テレビ等のプラグをコンセントから抜く。）
	献立や調理の工夫により食器等を減らして食器洗浄機を使用する。
	ディスプレイの明るさを下げ、不要時は消灯する。
	自動販売機の管理者の協力の下、冷却停止時間の延長や省エネモードへの切り替え等を行う。
その他	「ウォームビズ」を実施する。

### ご注意

- ・ 記載している省エネ効果は、建物全体の消費電力に対する目安です。
- ・ 一定の条件の下での試算結果ですので、各々の建物の利用状況により削減値は異なります。
- ・ 省エネを意識するあまり、保健衛生上、安全上及び管理上不適切なものにならないようご注意ください。